

【 郵局名： 商工労働部 】

1 アウトソーシングする業務	
(1) 業務名	技能検定合格証書交付等業務
(2) 業務の概要 (100文字以内)	合格証書の作成及び交付業務 (前期 後期) 随時検定の合格証書 作成及び交付業務
(3) 予算化の時期 (予定)	既存予算対応
(4) 発注時期 (予定)	10月中旬
(5) 委託期間 (予定)	平成19年10月末～平成20年3月末
(6) 担当課室・担当者	雇用労働政策課 担当者:市村 留美
(7) 想定する委託先	高知県職業能力開発協会
(8) 想定する契約方法	随意契約
(9) 想定するアウト ソーシング人役	0.1人役
2 アウトソーシングする理由 (何のためにどんな役割をアウトソーシングするのか)	
<p>技能検定受検者にとって申請から交付まで窓口が統一される。 ただし、委託先が限定されるため、相手方への条件次第による。</p> <p>これまで職員が対応していた表彰業務に要する時間を縮減するとともに、コア業務 (合格者決定部分) が含まれる ものであっても業務を切り分けることで、アウトソーシングが可能ということを検証する。また、当業務での受発注者 双方の役割分担の整理を通じて、他所属の類似業務 (表彰関係 イベント等) をアウトソーシングする際のモデルとする。</p>	
3 アウトソーシングの効果として重視しているもの	
(1) 県民サービスの 質の向上	問合わせへの迅速な対応が可能
(2) 民間との協働による 人材育成、雇用の創 出	<p>就業機会を創出するとともに、受託事業者に、同様の業務 (表彰業務の運営など) を 受託できるという実績を積んでもらうことで、今後の受託可能業務の拡大を図るきっかけ とすることができる。 また、表彰業務の一連の作業を委託することで、受発注者双方の相互理解が深まり 協働の意識も高まる。</p>
(3) 県民の参画、地域の 活性化	
(4) その他	<p>当業務での受発注者双方の役割分担の整理を通じて、他所属の類似業務 (表彰関係・ イベント等) をアウトソーシングする際のモデルとする。</p>